

# 地域の力を 生かした学校に

## 鹿児島市立喜入中学校



喜入中学校は6つの小学校区からなり、薩摩半島の稜線から錦江湾に至る南北16km、東西6kmの自然に恵まれた環境の中

にあります。一方、校内にはエネオス喜入基地やサツカーJ3鹿児島ユナイテッドFCの練習場もあり、穏やかな中にも近代的なところが見られます。生徒は徒歩、自転車、JRで登校し、学校の日課表がJR時刻に合わせてあるのも独特です。PTAおよび各小学校区のコミュニティ協議会は、とてまとまつていて、地域で生徒を育てる意識が高く、生徒たちも素直で元氣よく学校生活を送っています。

本校でもこの地域の力を積極的に取り入れた教育活動を行っています。総合的な学習の時間においては、本年度は1年生で校区内にある日本遺産「旧麓地区」について学ぶ活動をして、その際に喜入校区コミュニティ協議会の方々の協力をいただいています。2年生は探究学習で先に述べた「エネオス喜入基地」と「鹿児島ユナイテッドFC」とコラボして地域のリソースを生かした新しいビジネスを開発する学習をしています。3年生は職場体験学習で全面的に喜入の事業所に協力をいただき体験活動を展開しています。



探究学習校内発表会の様子：2年生

運動部活動においても地域展開のモデル校として実践を積み上げています。

地域、家庭、学校がともに連携を深めながら生徒の持つ可能性をさらに伸ばしていきたいと思っています。

(校長 岡元次郎)